

経営改善及び連携・活用に関する取組評価

(令和6(2024)年度)

法人名(団体名)	みぞのくち新都市株式会社	所管課	まちづくり局総務部庶務課
----------	--------------	-----	--------------

経営改善及び連携・活用に関する方針

法人の概要	1 法人の事業概要 溝口駅周辺の地域経済活性化のため、「再開発ビルの管理・運営並びにこれに関する工事の調査、請負、企画、設計及びコンサルティング」、「都市再開発事業に関する調査、請負、企画、設計及びコンサルティング」などの事業を推進します。 2 法人の設立目的 溝口駅北口地区第1種市街地再開発事業の一環として平成9(1997)年9月に開業した再開発ビル(ノクティプラザ)の公正な管理・運営を行う第3セクターとして、平成7(1995)年に設立されました。法人の運営にあたっては、川崎市・地元権利者・株式会社丸井の三社の総意を運営の基本としています。 3 法人のミッション 商業及びコミュニティ機能が導入された大規模複合施設の全体的な調整や適正・公正な管理運営を行うとともに、地域社会に貢献する事業を通じて、溝口駅周辺地区の商業振興とまちづくりの発展に寄与します。			
	再開発ビルの管理・運営並びにこれに関する各種調査等の再開発事業関連施設の管理運営事業を通じ、個性と魅力にあふれた利便性の高い地域生活拠点等の整備推進を図ります。			
本市施策における法人の役割	法人の取組と関連する市の計画	市総合計画上関連する政策等	政策 政策4-5 魅力ある都市拠点を整備する	施策 施策4-5-2 個性を活かした地域生活拠点等の整備
		関連する市の分野別計画	川崎市都市計画マスタープラン	
現状と課題	1 現状 ・平成9(1997)年に開業したノクティ1、ノクティ2(マルイファミリー)は、溝口駅前複合再開発のシンボリックビルとして、堅実な営業を持続し、溝口駅周辺の商業振興とまちづくりの発展に寄与してきました。 ・商業施設を管理運営する株式会社として、継続的な発展を目指した経営に努めた結果、純利益を計上していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で純利益を計上することができなかったことから、商業動向や景気動向を踏まえた経営が必要となっています。 ・社会状況の変化が厳しい中、ESG(環境、社会、ガバナンス)に配慮した公正な管理運営に努めており、令和3(2021)年4月に「かわさきSDGsゴールドパートナー」として認証されました。また、令和3(2021)年3月からは「脱炭素アクションみぞのくち」にも参画し、市と連携しながら脱炭素社会の実現に向けた取組の推進を図っています。			
	2 課題 ・持続的に企業価値や施設価値の向上に取り組むとともに、地域や行政と連携しまちづくりへ寄与することが求められています。 ・経営の安定的運用を図るため収支状況の改善を図るとともに、継続的な自己収入の確保が求められています。 ・複合商業施設の管理運営会社として、公正な管理運営に努め、安定的・成長的な経営基盤づくりが求められています。			
取組の方向性	1 経営改善項目 ・地域に根ざした会社として地域貢献を行える経営を目指します。 ・株式会社として収益性の維持を図り持続的な経営を目指します。 ・複合商業施設の管理運営会社として、公正な管理運営に努め、安定的・成長的な経営基盤づくりに努めます。			
	2 連携・活用項目 個性と魅力にあふれた利便性の高い地域生活拠点等の特殊性を活かし、地域商業の活性化、持続可能なまちづくり、市政情報の発信などの取り組みを進めます。			

本市が法人に求める経営改善及び連携・活用に関する取組

4力年計画の目標

- ・川崎市施行の市街地再開発事業に伴い開業した複合商業施設の管理運営会社として、公正な管理運営に努め、溝口の地域商業の活性化とまちづくりの発展に寄与してきました。引き続き、経営資産、資源等を活かした堅実な経営を継続してまいります。
- ・お客様や社会のニーズに的確に対応し、地域、お客様、ステークホルダーに信頼され、愛される商業施設へ進化し続ける努力を重ねるとともに、魅力ある施設づくり、環境にやさしい施設づくりを計画的に進めます。
- ・地域、行政等と連携し、地域生活拠点としてまちづくりに貢献していきます。
- ・安定的、継続的な経営を行うため、収益の確保に努めます。
- ・複合商業施設の管理運営会社として、公正な管理運営に努め、安定的・成長的な経営基盤づくりに努めます。

1. 本市施策推進に向けた事業取組									
取組No.	事業名	指標	現状値 (令和3 年度)	目標値 (令和6 年度)	実績値 (令和6 年度)	単位	達成度 (※1)	本市による 評価 ・達成状況 (※2) ・費用対効果 (※3)	今後の取組の 方向性 (※4)
①	魅力あふれる再開発ビルの 管理運営	来客者数	1,915	2,100	2,072	万人	b	C	II
		入居テナント率	99.6	100	99.4	%	c		
		CO2排出量削減率	88	85	90.0	%	a		
		顧客満足度	85	88	87.9	%	b		
		事業別の行政 サービスコスト	本市財政支出 (直接事業費)	—	—	—	千円	—	
②	地域、行政と連携したまち づくり貢献事業の実施	商業・地域関係者と協働したイベント 開催数	3	4	4	回	a	C	II
		ノクティ2屋上開放を利用した保育園 児数	3,781	4,070	2,863	人	c		
		行政と連携した情報発信数	21	15	33	件	a		
		事業別の行政 サービスコスト	本市財政支出 (直接事業費)	—	—	—	千円	—	
2. 経営健全化に向けた取組									
取組No.	項目名	指標	現状値 (令和3 年度)	目標値 (令和6 年度)	実績値 (令和6 年度)	単位	達成度	本市による 評価 ・達成状況	今後の取組の 方向性
①	財務状況維持	経常収支比率	100.4	100.9	99.3	%	c	C	II
		主要な売上高の推移(販売促進事業 収入)	2,215,837	2,299,805	2,280,245	千円	b		
3. 業務・組織に関する取組									
取組No.	項目名	指標	現状値 (令和3 年度)	目標値 (令和6 年度)	実績値 (令和6 年度)	単位	達成度	本市による 評価 ・達成状況	今後の取組の 方向性
①	適正公正な運営組織維持	職員研修参加者数	1,805	1,789	1,807	人	a	A	I

(※1)【 a. 目標値以上、b. 現状値以上～目標値未満、c. 目標達成率60%以上～現状値未満、d. 目標達成率60%未満】

(行政サービスコストに対する達成度については、1). 実績値が目標値の100%未満、2). 実績値が目標値の100%以上～110%未満、3). 実績値が目標値の110%以上～120%未満、4). 実績値が120%以上)

(※2)【A. 目標を達成した、B. ほぼ目標を達成した、C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった、D. 現状を下回るものが多くあった、E. 現状を大幅に下回った】

(※3)【(1). 十分である、(2). 概ね十分である、(3). やや不十分である、(4). 不十分である】

(※4)【 I. 現状のまま取組を継続、II. 目標の見直し又は取組の改善を行い取組を継続、III. 状況の変化により取組を中止】



法人及び本市による総括

【令和5(2023)年度取組評価における本市の総括コメントに対する法人の受止めと対応】

- ・みぞのくち新都市(株)は、ノクティブラザの公正な管理運営を行い、溝口駅周辺地区の商業集積、域圏人口の増加に対応し、地域の方々に愛され、個性と魅力にあふれた利便性の高い地域生活拠点づくりに努めてきました。令和5年度は、コロナ禍以降、初めて来客者数が2,000万人を超えるなど、概ね目標を達成できました。また、物価高等の影響も少なくない中、地域社会とステークホルダー(お客様・テナント様・株主様・管理組合・共有者組合・従業員)との信頼関係のもと経営方針に基づき各種事業を着実に推進することができました。
- ・令和6年度につきましては、開業30周年に向けて、魅力と環境にやさしい施設づくりを目指し、計画的な投資を実施するとともに、地域のお客様をしっかり見据えた販促・宣伝活動、積極的なリーシングの展開、居心地の良い環境整備、地域貢献事業等を通じて、より一層のまちづくりの推進に寄与する取組を進めてまいります。

【令和6(2024)年度取組評価の結果を踏まえ、本市が今後法人に期待すること、対策の強化を望む部分など】

- ・「本市施策推進に向けた事業取組」及び「業務・組織に関する取組」は、来客者数や顧客満足度が令和5年度より増加し、エコシティかわさきフェスや市民コンサートを開催する等、地域のにぎわい創出や連携向上にも貢献しており、指標について、来客者数、入居テナント率、顧客満足度は目標を僅かに達成できなかったもののCO2排出量削減率は目標を達成し、本市の脱炭素施策に寄与しました。今後も、顧客満足度調査の結果等を踏まえた魅力あふれる施設運営を商業施設全体で行い、来客者数や顧客満足度の更なる向上に資する取組を推進することを期待します。
- ・「経営健全化に向けた取組」は、余剰金を活用した設備投資や水道光熱費の増などの影響により経常費用が増加し、当期純利益が赤字となったことから目標未達成となっています。一方、主要な売上高は目標には達しなかったものの、令和5年度比3,589千円の増となっており、健全な財務状況の維持に努めていることが認められます。今後とも、魅力ある施設づくり、環境にやさしい施設づくりのため、財務状況等を考慮しながら計画的に必要な投資を続けるとともに、引き続き、収支改善に向けた取組を着実に進めることを望みます。
- ・また、環境や社会に配慮した事業活動に継続的に取り組んでおり、市が推進するSDGsや脱炭素の取組にも大きく寄与していることから、引き続き、これらの事業活動に積極的に取り組まれることを期待します。
- ・今後も余剰金を活用しながら必要な投資を計画的に実施するとともに、物価高騰等、厳しい状況下での経営が続くことが予想されますが、目標の達成に向けて、市と協議を行いながら取組を進め、商業施設の管理運営事業を通じ、個性と魅力にあふれた利便性の高い地域生活拠点の形成に向けたまちづくりの推進に寄与することを期待します。

法人名(団体名)	みぞのくち新都市株式会社	所管課	まちづくり局総務部庶務課
----------	--------------	-----	--------------

1. 本市施策推進に向けた事業取組①(令和6(2024)年度)

事業名	魅力あふれる再開発ビルの管理運営
計画 (Plan)	
現状	平成9(1997)年に開業したノクティ1、ノクティ2(マルイファミリー)は、溝口駅前複合再開発のシンボルのビルとして、堅実な営業を継続し、溝口駅周辺の商業振興とまちづくりの発展に寄与してきましたが、社会状況の変化が厳しい中、ESG(環境、社会、ガバナンス)に配慮した管理運営を通して、持続的に企業価値や施設価値の向上に取り組むとともに、地域や行政と連携し、まちづくりに寄与することが引き続き求められています。
行動計画	<ul style="list-style-type: none"> お客様や社会のニーズに的確に対応し、地域、お客様、ステークホルダーに信頼され、愛される商業施設へ進化し続ける努力を重ねるとともに、魅力ある施設づくり、環境にやさしい施設づくりを計画的に進めます。 地域、行政等と連携し、地域生活拠点としてまちづくりに貢献していきます。
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> お客様の安心・安全を確保しながら、積極的な販売促進活動や広報活動、魅力的なイベントの実施等、バランスの取れた営業活動に努め、来客者数の増加を図ります。 地域動向や消費動向をより適切に分析し、お客様のニーズを的確に捉えながら、集客力や再来店率の高いテナントを維持・集積できるようリーシングに努めるとともに、空き区画の有効活用を図ります。 店舗、商品、施設設備、接客、キャンペーン、イベント、広報等の個別の満足度調査の結果を分析し、顧客満足度向上の取組を推進します。 再生可能エネルギー電力の100%利用を継続するとともに、省エネルギー対策の実施、ごみ減量化と資源化の推進等、環境や社会に配慮した事業活動を継続し、CO2排出量を削減します。

実施結果 (Do)

本市施策推進に向けた活動実績	<p>【指標1(来客者数)関連】 <<目標値 2,100万人/実績値 2,072万人>></p> <ul style="list-style-type: none"> 年度の全期間が新型コロナウイルス感染症5類移行後となった令和6年度は、飲食・物販 利用券プレゼント等のイベント実施や、ノクティビジョン・デジタルサイネージ・SNSを活用した広報活動の他、令和6年2月から導入したノクティポイントアプリの登録促進に積極的に取り組んだことで登録数が令和6年度に約2万6千件増加し4万2千件となるなど、年間を通じた販売促進活動により、来客者数の増加につなげました。 <p>【指標2(入居テナント率)関連】 <<目標値 100.0%/実績値 99.4%>></p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年4月末に、1店舗が隣接店舗内の1コーナーとして営業するために撤退したことに伴い空区画(16坪)となったことに加え、テナント運営会社の都合により令和6年8月に2店舗、同10月に1店舗、合計3店舗が撤退しましたが、積極的なリーシング活動(お客様のニーズ分析、営業活動・交渉等)を持続的に展開したことにより、8月及び10月撤退の3店舗については隣接する大型テナントが区画増床することになるなど、高い入居テナント率を維持しています。 <p>【指標3(CO2排出量削減率)関連】 <<目標値 85%/実績値 90%>></p> <ul style="list-style-type: none"> 夏季の酷暑等による空調機稼働用のガス使用量が増加したことに伴い、CO2排出量削減率について、令和5年度比では低下したものの、令和3年度から開始した再生可能エネルギー100%電力の使用や、照明器具のLED化、照明の間引き、空調機・換気ファンの運転スケジュールの見直しなどの省エネルギー対策の取組、ごみ減量化・資源化の取組を継続する等、環境や社会に配慮した事業活動の展開、廃棄物リサイクル率の向上などによりCO2排出量の削減に努め、高い削減率を維持しました。 <p>【指標4(顧客満足度)関連】 <<目標値 88%/実績値 87.9%>></p> <ul style="list-style-type: none"> 来客者数、顧客満足度の向上などを旨として、情報発信やキャンペーンなど持続的な取組に加え、ノクティポイントアプリによるポイント利用やお得な情報やイベント情報の提供、キャラクター撮影会やエコ遊園地などトレンドかつ魅力的なイベントの実施などに取り組めました。 <p>【その他】</p> <p>①食品ロス削減アクションイベントへの参加、②行政、先進企業等視察受入、③エコシティかわさきフェス、夏休み自由研究講座、廃棄物利用ワークショップ等の開催</p>
----------------	---

評価 (Check)

本市施策推進に関する指標		目標・実績	R3年度 (現状値)	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
1	来客者数	目標値	1,915	2,000	2,050	2,100	2,150	万人
	説明	テナント店舗の利用や各催事の参加などによる来客者数		実績値	1,945	2,071	2,072	
2	入居テナント率	目標値	99.6	100	100	100	100	%
	説明	テナント賃借床面積に対するテナント使用床面積の割合 ※R4～7年度の個別設定値:99.5(R1～3年度実績値の平均値)		実績値	99.9	99.9	99.4	
3	CO2排出量削減率	目標値	88	85	85	85	85	%
	説明	平成25(2013)年度比のCO2排出量の削減割合		実績値	90	91	90	
4	顧客満足度	目標値	85	86	64.2	88	89	%
	説明	お客様を対象にしたアンケート調査において満足・やや満足と回答があった割合 ※R4年度及びR5年度に調査方法及び対象集団を変更		実績値	63.2	86.4	87.9	
指標1 に対する達成度		b	a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満 ※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載					
指標2 に対する達成度		c						
指標3 に対する達成度		a						
指標4 に対する達成度		b						

法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)

・アフターコロナとなった令和6年度は、来客者数については、一部テナントの退店や改装休業の影響により目標値には達しなかったものの、お客様ニーズを踏まえたリーシングの徹底、販売促進活動や発信力の強化、魅力的なイベントの企画・開催等に努めたことで、令和5年度から増加し約2,072万人となり、コロナ禍の令和3年度の現状値からも157万人上回り、回復傾向となっております。

・入居テナント率については、令和6年度内に4店舗が撤退しましたが、積極的なリーシングの取組により、年度内に撤退部分へ隣接店舗の拡大誘致に成功し、99.4%という令和3年度の現状値に近い入居テナント率を維持しました。

・CO2排出量削減率については、エネルギー価格の高騰による影響を大きく受ける中でも、再生可能エネルギー100%電力の使用等の取組を継続したこと、廃棄物リサイクル率の向上などを図ることにより90%となり、高い削減率を維持しました。

・顧客満足度については、子供向けイベント開催など子育て世代を中心とした顧客ニーズへの対応を行ったことなどにより、令和5年度を1.5%上回る87.9%となり、ほぼ目標値に近い結果となりました。

・その他、社会や環境に配慮した施設づくりや取組を進め、企業価値や施設価値の向上を図ることができました。

	区分	区分選択の理由
<div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">C</div>	A. 目標を達成した B. ほぼ目標を達成した C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった D. 現状を下回るものが多くあった E. 現状を大幅に下回った	・CO2排出量削減率は、再生可能エネルギー100%電力の使用や省エネルギー対策、ごみ減量化・資源化の取組等を継続したことなどにより目標を達成している。 ・来客者数及び入居テナント率は、テナント運営会社の都合による撤退が重なり、目標には僅かに届かなかったものの、積極的なリーシングで早期に後続テナントを獲得し、販売促進活動も継続的に改善・強化するなど、集客力を高める取組を行ったことにより、前年度から約9万人の来客増となり、入居テナント率も99.4%と高い実績値を維持しており、一定の成果が出ている。 ・また、顧客満足度は、目標値には0.1%届かなかったものの、満足度向上に向けた各種キャンペーンやイベントも工夫を重ねながら実施し、令和5年度から1.5%増となっており、一定の成果があったと考えられる。 ・他にも、社会や環境に配慮した事業活動や、市が推進するSDGsや脱炭素の活動にも積極的に取り組んでおり、魅力あふれる再開発ビルの管理運営を適切に行っているため。



達成状況

行政サービスコスト		目標・実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
1	事業別の行政サービスコスト	目標値	/	—	—	—	—	千円
	説明 本市財政支出 (直接事業費)	実績値		—	—	—	—	

行政サービスコスト
に対する達成度

- 1). 実績値が目標値の100%未満
- 2). 実績値が目標値の100%以上～110%未満
- 3). 実績値が目標値の110%以上～120%未満
- 4). 実績値が目標値の120%以上

法人コメント(行政サービスコストに対する達成度について)



費用対効果 (「達成状況」と「行政サービスコストに対する達成度」等を踏まえ評価)	区分		区分選択の理由
	(1). 十分である (2). 概ね十分である (3). やや不十分である (4). 不十分である	/	

改善 (Action)		
実施結果 (Do) や評価 (Check) を踏まえた今後の取組の方向性	方向性区分	方向性の具体的内容
	I. 現状のまま取組を継続 II. 目標の見直し又は取組の改善を行い、取組を継続 III. 状況の変化により取組を中止	II

法人名(団体名)	みぞのくち新都市株式会社	所管課	まちづくり局総務部庶務課
----------	--------------	-----	--------------

本市施策推進に向けた事業取組②(令和6(2024)年度)	
事業名	地域、行政と連携したまちづくり貢献事業の実施
計画(Plan)	
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・開業以来、地域に根差した会社として、地域を盛り上げ、地域の皆様に愛着のあるイベントを実施し、まちづくりに貢献しています。 ・ノクティ2の屋上広場は、区役所と連携した区内の園庭のない保育園(児)への利用開放を行い、保育活動の充実に貢献しています。 ・東急線と南武線の結節点で多くの人が集い、行き交う溝口駅前の商業施設の特性を活かし、大型ノクティビジョンやノクティ1・2ビルのデジタルサイネージ表示設備等を利用し、行政と連携した市重要施策の発信・提供を行っています。
行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年多くの方々に楽しく参加していただける季節ごとのイベントを、今後も継続して開催します。イベントの開催を通して地域の連帯とまちづくりに寄与していきます。 ・区内の園庭のない保育園(児)への屋上庭園の開放利用を区役所と連携し引き続き促進します。 ・ノクティが有する機能を活用し、行政と連携した行政情報の発信・提供を行います。
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体、行政、学校、保育園、商店会等と連携し、協議・調整を図りながら、長年地域の交流とまちづくりに寄与してきた溝口駅前納涼盆踊り大会、市民コンサート、溝口キラリデッキイルミネーション、新春(初売り)イベントや、NOCTYピアノを継続的に実施し、地域の活性化やまちづくりに貢献します。なお、各イベントの実施にあたっては、気候変動や各種感染症への対策を含め環境や社会状況の変化に対応し、適切に実施してまいります。 ・川崎市市制100周年記念事業実行委員会へ参加し、事業のPRや協賛を通じて、川崎市(高津区)への愛着と誇りを醸成する取組を推進します。 ・保育園の屋上利用については、高津区役所と連携し、利用環境の改善に向けて、保育園へのヒアリングを実施するなど、園庭のない保育園の保育活動に資するよう利用促進を図ります。 ・大型ビジョン等を活用し、行政や地域と連携して、効果的な情報発信を行います。

実施結果(Do)	
本市施策推進に向けた活動実績	<p>【指標1(商業・地域関係者と協働したイベント開催数)関連】 <<目標値4回/実績値4回>></p> <p>①第27回溝口駅前納涼盆踊り大会については、令和6年8月3日(土)、4日(日)に開催予定でしたが、昨今の気候変動の影響により気温の高い日が日常となる現状において、特に屋外におけるイベントについては熱中症リスクが非常に高いこと、また、川崎市が6月28日付けで熱中症予防の取組を強化すると発表したことから、実行委員会で慎重に協議を行った結果、参加者の安全と安心を確保することが非常に難しいとの結論に至り、開催を見送りました。</p> <p>②第25回NOCTY市民コンサートについては、令和6年9月29日(日)に「創立100周年」を迎えた洗足学園音楽大学の協力をいただき、高津市民館大ホールで開催し、394人の参加がありました。</p> <p>③第25回溝口キラリデッキイルミネーションについては、令和6年11月8日(金)に点灯式を開催、翌年1月31日(金)までの85日間実施しました。また、再生可能エネルギー100%の電力活用による「脱炭素アクションみぞのくち」のPRや、高津区役所と連携した「川崎市制100周年」の応援装飾も実施しました。</p> <p>④新春(初売り)イベントについては、令和7年1月4日(土)に諏訪神社祭囃子保存会の協力により、お囃子と祝舞を披露し、市立高津高等学校生による中国伝統芸能「変面」の演技及び同校書道部による書道パフォーマンスを実施しました。</p> <p>⑤NOCTYピアノ(街角ピアノ)は、令和7年3月末までの延べ14日間において、1,011人の参加がありました。</p> <p>【指標2(ノクティ2屋上開放を利用した保育園児数)関連】 <<目標値4,070人/実績値2,863人>></p> <p>・高津区役所と連携しながら利用促進等に努めましたが、天候不良や熱中症警戒アラート発表ほかによる中止により8月は利用園児がゼロになるなど、利用園児数は令和5年度比87.4%の2,863人(413人減)となりました。なお、利用園児数に中止日の申込園児数を加えた人数は4,873人となり、目標値を超えています。</p> <p>【指標3(行政と連携した情報発信数)関連】 <<目標値15件/実績値33件>></p> <p>・ノクティビジョン等を活用し、33件(有償4件、無償29件)の行政情報の発信に協力しました。</p> <p>【その他】</p> <p>①市制100周年実行委員会への参加、同記念事業への協賛、ゴールドメディアパートナーの認定</p> <p>②かわさきTEKTEK(健康ポイント事業)への協賛</p> <p>③市民コンサート同日「ファミリーコンサート」開催(394人参加)</p> <p>④川崎フロンターレ及び川崎ブレイブサンダースのオフィシャルスポンサーとして冠試合を開催し市民等を御招待、ノクティ内に常設のキャンペーンコーナーを設置</p> <p>⑤「おんまち・みぞのくちライブ」の開催</p> <p>⑥ハロウィンキッズ&パレードの実施</p> <p>⑦消防、防犯イベントへの協力</p> <p>⑧脱炭素アクションみぞのくちへの参加等</p>

評価 (Check)

本市施策推進に関する指標		目標・実績	R3年度 (現状値)	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
1	商業・地域関係者と協働したイベント開催数	目標値	3	4	4	4	4	回
	説明 商業・地域関係者と協働し実施しているイベント開催数	実績値		4	5	4		
2	ノクティ2屋上開放を利用した保育園児数	目標値	3,781	1,000	4,070	4,070	4,070	人
	説明 屋上開放を利用した保育園の園児数	実績値		4,360	3,276	2,863		
3	行政と連携した情報発信数	目標値	21	15	15	15	15	件
	説明 ノクティ設備を活用した行政情報の発信数	実績値		15	24	33		

指標1 に対する達成度	a	a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満 ※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載
指標2 に対する達成度	c	
指標3 に対する達成度	a	

法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)

・令和6年度は、熱中症対策のため溝口駅前納涼盆踊り大会は中止しましたが、NOCTY市民コンサート等4件のイベントは地域関係者や商業関係者の御理解と御協力をいただき開催しました。開催した各イベントは地域を盛り上げ、地域の皆様の愛着のあるイベントとして実施することができました。

・保育園の屋上広場の利用については、天候不良や熱中症警戒アラート発表等により利用できない事もありましたが、高津区役所と連携した取組を継続するなど、保育園に気軽に利用いただけるよう努めたことにより、多くの保育園に利用いただくことができ、園庭のない保育園の保育活動の充実に貢献することができました。

・行政と連携した情報発信については、ノクティビジョンやデジタルサイネージを活用し33件の情報発信に協力しました。その他、ノクティ館内の展示スペースを活用し、市制100周年などの展示及びポスター掲示により情報発信に協力しました。

・また、その他の取組では、「音楽のまち・かわさき」「スポーツのまち・かわさき」「脱炭素アクションみぞのくち」などの市の事業と連携した取組を進め、まちづくりに貢献しました。

本市による評価	達成状況	区分	区分選択の理由
		A. 目標を達成した B. ほぼ目標を達成した C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった D. 現状を下回るものが多くあった E. 現状を大幅に下回った	C

行政サービスコスト		目標・実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
1	事業別の行政サービスコスト	目標値	—	—	—	—	—	千円
	説明 本市財政支出(直接事業費)	実績値		—	—	—		

行政サービスコスト に対する達成度	1). 実績値が目標値の100%未満 2). 実績値が目標値の100%以上～110%未満 3). 実績値が目標値の110%以上～120%未満 4). 実績値が目標値の120%以上
----------------------	--

法人コメント(行政サービスコストに対する達成度について)

本市による評価	費用対効果 (「達成状況」と「行政サービスコストに対する達成度」等を踏まえ評価)	区分	区分選択の理由
		(1). 十分である (2). 概ね十分である (3). やや不十分である (4). 不十分である	

改善 (Action)

実施結果 (Do) や評価 (Check) を踏まえた今後の取組の方向性	方向性区分		方向性の具体的内容
	I. 現状のまま取組を継続 II. 目標の見直し又は取組の改善を行い、取組を継続 III. 状況の変化により取組を中止	II	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、安全・安心を確保したイベントの形態や内容について、地域関係者や団体等と協議・調整を図りながら、長年、地域の交流とまちづくりに寄与してきたイベントの継続的かつ発展的な開催を目指します。 ・園庭のない保育園の保育活動に資するよう、高津区役所と連携しながら利用促進に努め、利用環境の改善を図るために継続的にヒアリングを実施するとともに、ノクティ2ビル屋上の酷暑対策に取り組み、安全・安心な環境の提供に努めます。 ・引き続き、行政と連携し効果的な情報発信や、市が推進する事業の取組に努めます。

法人名(団体名)	みぞのくち新都市株式会社	所管課	まちづくり局総務部庶務課
----------	--------------	-----	--------------

2. 経営健全化に向けた取組①(令和6(2024)年度)

項目名	財務状況維持
計 画 (Plan)	
現状	商業施設を管理運営する株式会社として、継続的な発展を目指した経営に努めた結果、純利益を計上してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響で純利益を計上することができなかったことから、商業動向や景気動向を踏まえた経営が必要となっています。
行動計画	安定的、継続的な経営を行うため、毎年、主要な売上高を1%ずつ増加させ、経常収支比率も0.1から0.2%ずつ増となるよう、収益の確保に努めます。
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・社会環境や経営環境の変化に対応しながら、積極的な営業活動、販売促進活動、お客様のニーズに対応したテナントの見直し等に取り組むとともに、収益構造の見直しや経費削減等を実施することにより、会社の安定的・継続的な経営基盤づくりに努めます。 ・安心・安全を確保しながら、積極的な販売促進活動や広報活動の実施等、バランスの取れた営業活動に取り組むとともに、お客様のニーズを的確に捉えたりーシング等にも努め、主要な売上高の1%以上の増加を図ります。 ・安定的・持続的な経営のため、設備改修等の将来に向けた投資を計画的に実施します。

実施結果 (Do)

経営健全化に向けた活動実績	<p>【指標1(経常収支比率)関連】 <<目標値 100.9%/実績値 99.3%>> 【指標2(主要な売上高の推移(販売促進事業費))関連】 <<目標値2,299,805千円/実績値2,280,245千円>> ・来客者数が増加しクレジット収入等が増加したことから、経常収益は令和5年度比9,111千円増の2,295,795千円、主要な売上高は令和5年度比3,589千円増の2,280,245千円となりました。 ・一方、施設・設備への投資として、ノクティビジョン・デジタルサイネージの更新、ノクティ1ビル店頭のリフレッシュなどにより、お客様の利用環境の改善に努めたことや、物価高騰、夏季の酷暑の影響などのため、経常費用は令和5年度比28,177千円増の2,311,991千円となりました。</p> <p>【その他】 ・テナントとの各種取引が財務状況の主な要素となっている中、お客様ニーズを踏まえたリーシングを徹底し空き区画への早期出店を図るなど、テナントとの取引高の確保に向けて取り組みました。</p>
---------------	---

評価 (Check)

経営健全化に関する指標		目標・実績	R3年度 (現状値)	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
1	経常収支比率	目標値	/	100.5	100.7	100.9	101.0	%
	説明 経常費用(営業費用+営業外費用)に対する経常収益(営業収益+営業外収益)の割合 ※R4~7年度の個別設定値:100.3(R1~3年度実績値の平均値)	実績値	100.4	100.2	100.1	99.3		
2	主要な売上高の推移(販売促進事業収入)	目標値	/	2,254,489	2,277,034	2,299,805	2,322,803	千円
	説明 営業収益のうち主要な売上高である販売促進事業の収入	実績値	2,215,837	2,266,842	2,276,656	2,280,245		

指標1 に対する達成度	C	a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上~目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上~現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満 ※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載
指標2 に対する達成度	b	

法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)

・アフターコロナとなった令和6年度は、引き続きテナント等と協調して営業努力を重ねるなど商業施設一体となって取組を進めてきた結果、来客者数は令和5年度比0.05%増の約2,072万人、主要な売上高は、一部テナントの退店や改装休業の影響により目標値には達しなかったものの、令和5年度比0.15%増の2,280,245千円となりましたが、お客様利用環境の改善(設備投資等)や物価高騰、夏季の酷暑への対応等により経常収支比率は99.3%、当期純利益は18,504千円の赤字となりました。

・エネルギー価格をはじめとする物価高騰など社会経済状況が厳しい中においても、法人の設立目的や経営方針に基づき、単年度の収支バランスを考慮しつつ、令和9年度の開業30周年を見据え、今後も、再生可能エネルギー100%電力の使用や、計画的な設備リニューアルなど将来への投資を継続し、ノクティプラザの持続的な成長を続けるための会社経営に努めてまいります。

本市 による評価	達成状況	区分	区分選択の理由
		A. 目標を達成した B. ほぼ目標を達成した C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった D. 現状を下回るものが多くあった E. 現状を大幅に下回った	C

・テナント都合の撤退や改装が重なったことによる一時的な売上減や、水道光熱費の増の影響もあり、経常収支比率、主要な売上高のどちらも目標値に達しなかったものの、来客者数と主要な売上高が堅調に増加していることは一定の成果があったと評価できる。
 ・なお、当期純利益は18,504千円の赤字となったが、ノクティビジョンの更新など、施設の魅力向上に向けた計画的な設備投資を積極的に行ったことなどによるものであり、売上高の減少など経営基盤が悪化している訳ではなく、むしろ戦略的に設備等へ再投資することは、長期的な収益改善の観点からも必要な経営判断であったと評価できるため。

改善 (Action)

実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の取組の方向性	方向性区分	方向性の具体的内容
	I	・物価高騰等の社会経済状況の厳しさ、酷暑等の気候の変化に伴い、お客様の生活行動や社会ニーズが多様化する中、ESG(環境・社会・ガバナンス)を意識した経営を着実に実践するとともに、持続的な企業価値や施設価値の向上に取り組むため、将来に向けた設備投資を着実に実施し、お客様・地域社会・ステークホルダーの皆様さらに親しまれ愛されるノクティプラザに進化させ、商業振興とまちづくりの発展に寄与します。
	II	

法人名(団体名)	みぞのくち新都市株式会社	所管課	まちづくり局総務部庶務課
----------	--------------	-----	--------------

3. 業務・組織に関する取組①(令和6(2024)年度)

項目名	適正公正な運営組織維持
計画(Plan)	
現状	社会状況の変化が厳しい中、ESG(環境、社会、ガバナンス)に配慮した公正な管理運営に努めています。
行動計画	複合商業施設の管理運営会社として、公正な管理運営に努め、安定的・成長的な経営基盤づくりに努めます。
具体的な取組内容	複合商業施設(ノクティ)の管理会社として定期的な業務運営会議や、各種会議、研修等を通じて、法令を遵守した運営が行われる体制を維持するとともに、管理会社とテナントが組織的に業務を運営するために商業施設(ノクティ)に勤務する職員を対象とした施設の運営方針、会計システムや電子支払システムなどの会計管理、建物・設備などの施設管理、消防・防犯などの安全衛生管理、お客様への接遇や情報発信などの店舗管理などの研修を実施します。

実施結果(Do)

業務・組織に関する活動実績	<p>【指標1(職員研修参加者数)関連】 <<目標値1,789人/実績値1,807人>></p> <ul style="list-style-type: none"> 研修は、研修方法、研修項目等を見直しながら実施しており、SNS研修は、これまでの集合研修から臨店研修に、また人材育成・指導力向上研修はクレーム対応研修に変更しました。 ①新人導入研修:240人、②安全衛生管理研修:1,147人、③WEBクレーム研修:174人、④クレーム対応研修:13人、⑤ミステリーショッパー研修:55人、⑥SNS研修:178人 計1,807人 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年7月に発行した新紙幣に対応するため、必要な対策を整理し、システムの改修及び業務プロセスの更新を完了し、円滑に運用を開始しました。 ICTを活用した資料の電子共有など、テナントとのコミュニケーション強化を図りました。 電子会議の実施など、デジタルツールを活用した社内業務の改善を図りました。 社内に有する個人情報の安全を確保するため、社内で情報セキュリティ研修を実施しました。
---------------	---

評価(Check)

業務・組織に関する指標		目標・実績	R3年度(現状値)	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	単位
1	職員研修参加者数	目標値		1,789	1,789	1,789	1,789	人
	説明 商業施設に勤務する職員を対象とした研修への参加者数	実績値	1,805	1,848	1,957	1,807		
指標1に対する達成度		a	a. 実績値が目標値以上 b. 実績値が現状値(個別設定値)以上～目標値未満 c. 実績値が目標値の60%以上～現状値(個別設定値)未満 d. 実績値が目標値の60%未満 ※個別設定値を設定している場合は指標の説明欄に記載					
法人コメント(指標に対する達成度やその他の成果等について)								
・社内における情報セキュリティを強化し情報共有ツールを活用したテナントとのコミュニケーションの強化を図るとともに、定期的な業務運営会議や各種会議、研修等に取り組み、法令遵守を徹底した健全な組織運営を図りました。								

本市による評価	達成状況	区分	区分選択の理由
		A. 目標を達成した B. ほぼ目標を達成した C. 目標未達成のものがあるが一定の成果があった D. 現状を下回るものが多くあった E. 現状を大幅に下回った	A ・職員研修参加者数は、商業施設(ノクティ)に勤務する職員を対象とした研修を複数回実施したことにより、目標を達成している。 ・他にも、新紙幣への円滑な対応に向けたシステム改修・業務プロセス更新を行うなど、複合商業施設の管理運営会社として、適正かつ公正な管理運営を行っているため。

改善(Action)

実施結果(Do)や評価(Check)を踏まえた今後の取組の方向性	方向性区分	方向性の具体的内容
	I. 現状のまま取組を継続 II. 目標の見直し又は取組の改善を行い、取組を継続 III. 状況の変化により取組を中止	I

法人(団体名)	みぞのくち新都株式会社	所管課	まちづくり局総務部庶務課
---------	-------------	-----	--------------

●法人情報

(1)財務状況

収支及び財産の状況(単位:千円)

		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
損益計算書	営業収益	2,223,364	2,272,634	2,280,232	2,285,931	
	営業費用(売上原価)	2,088,331	2,127,432	2,143,979	2,176,064	
	営業費用(販売費及び一般管理費)	141,387	144,223	139,834	132,864	
	うち減価償却費	114,069	110,251	98,435	103,517	
	営業損益	△6,353	979	△3,581	△22,998	
	営業外収益	15,728	3,599	6,452	9,864	
	営業外費用		9	0	3,063	
	経常損益	9,375	4,568	2,871	△16,196	
	税引前当期純利益	9,375	4,568	2,871	△16,196	
	税引後当期純利益	7,282	2,393	766	△18,504	

		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
貸借対照表	総資産	4,296,301	4,145,171	4,219,246	3,958,719	
	流動資産	1,744,413	1,812,311	2,001,038	1,653,898	
	固定資産	2,551,888	2,332,860	2,218,208	2,304,821	
	総負債	2,876,607	2,723,085	2,796,394	2,554,371	
	流動負債	533,392	516,579	686,227	536,634	
	固定負債	2,343,215	2,206,506	2,110,167	2,017,737	
	純資産	1,419,693	1,422,086	1,422,852	1,404,348	
	資本金	300,000	300,000	300,000	300,000	
剰余金等	1,119,693	1,122,086	1,122,852	1,104,348		

主たる勘定科目の状況(単位:千円)

		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
営業収益	販売促進事業収入	2,215,837	2,266,842	2,276,656	2,280,245	
営業費用	人件費(役員報酬・給与)	80,555	80,271	76,744	75,040	
総資産	現金・預金	1,459,652	1,472,169	1,578,391	1,239,132	
総負債	有利子負債(借入金+社債等)					

本市の財政支出等(単位:千円)

		令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
補助金			1,000			
負担金						
委託料						
指定管理料						
貸付金(年度末残高)						
損失補償・債務保証付債務(年度末残高)						
出捐金(年度末状況)		105,000	105,000	105,000	105,000	
(市出捐率)		35.0%	35.0%	35.0%	35.0%	

財務に関する指標

	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度
流動比率(流動資産/流動負債)	327.0%	350.8%	291.6%	308.2%	
有利子負債比率(有利子負債/純資産)					
経常収支比率(経常収益/経常費用)	100.4%	100.2%	100.1%	99.3%	
純資産比率(純資産/総資産)	33.0%	34.3%	33.7%	35.5%	
経常費用に占める市財政支出割合 ((補助金+負担金+委託料+指定管理料)/経常費用)		0.0%			
経常収益に占める市財政支出割合 ((補助金+負担金+委託料+指定管理料)/経常収益)		0.0%			

法人コメント

現状認識	今後の取組の方向性	本市コメント
<p>・持続的な企業価値や施設価値の取組み、ESGに配慮した経営を通じて、地域社会やステークホルダーに愛される商業施設づくりを推進し、商業振興とまちづくりの発展に寄与する経営方針の基で施策を着実に実行してまいりました。具体的には、ノクティブジョンの新機種種の更新などによる利便性の向上やテナントスタッフの休憩室の改装など職場環境の改善を図りました。</p> <p>・地域貢献の取組みとして、川崎フロンターレ等の継続協賛をはじめ、市制100周年記念事業等への参加・事業推進に協力しました。さらに、グリーンボンドの購入により環境施策への貢献、地域団体等と一体となって実施した市民コンサート、キラリデッキイルミネーションイベントや近隣保育園への屋上広場の貸し出しなどまちづくりに寄与する取組みを進めました。</p> <p>・また、売上げ高は前年より微増収となりましたが、積極的な設備投資や物価高騰などからトータルでは、増収減益となりました。</p>	<p>・物価高騰等の社会経済情勢の変化に伴い、お客様の生活行動や社会ニーズが多様化する中、今後、ノクティブラザ開業30周年を見据え、設備投資の計画的かつ着実な実施、販促・宣伝活動の積極的なPRなど持続的な企業価値や施設価値の向上の層の取組みを通じて、お客様・地域社会・ステークホルダーの皆様にご貢献してまいります。</p> <p>・さらに、地域団体等と一体となって行っている市民コンサートやキラリデッキイルミネーションなど継続的なイベントの開催を通じて、より一層の商業振興、魅力と賑わいのあるまちづくりの発展に寄与する取組を進めてまいります。</p>	<p>・令和6年度も積極的な営業活動や販売促進活動、魅力的なイベントの企画、開催等などに取り組んだことにより、来客者数が令和5年度比で増加し、コロナ禍の令和3年度の現状値を大きく上回るなど着実に回復しています。</p> <p>・水道光熱費の増加や積極的な設備投資により、純利益は赤字となりましたが、利用環境の改善や施設の魅力向上に向けた設備投資は、長期的な収益改善の観点から必要な経営判断であると評価できます。</p> <p>・今後も物価高騰など社会経済状況が厳しい中においても、令和9年度の開業30周年を見据えながら、将来に向けた投資を持続的に進めつつ、複合商業施設の管理会社として適正・公正な運営を行うとともに、地域社会に貢献する事業や、環境に配慮した事業に積極的に取り組み、引き続き、溝口駅周辺地区の商業振興とまちづくりの発展に寄与されることを期待しています。</p>

(2)役員・職員の状況(令和7年7月1日現在)

	常勤(人)			非常勤(人)		
	合計	(うち市派遣)	(うち市OB)	合計	(うち市在職)	(うち市OB)
役員	4	0	2	7	1	0
職員	3	0	3	0	0	0

【備考】

●総役員に占める本市職員及び退職職員の割合が3分の1を超過していることについての法人の見解
・理由
・今後の方向性